

# 決算報告書

(第 6 期)

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

株式会社ラクspartnerズ

# 貸借対照表

2023年 3月31日 現在

株式会社ラクスパートナース

(単位： 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	1,781,245	<b>【流動負債】</b>	689,602
現金及び預金	1,111,911	未払金	162,173
売掛金	627,033	未払費用	250,522
貸倒引当金	-3,762	未払法人税等	82,245
前払費用	45,167	未払消費税等	157,765
その他	894	契約負債	14,169
<b>【固定資産】</b>	309,248	その他	22,725
<b>【有形固定資産】</b>	65,404	<b>【固定負債】</b>	52,898
建物	46,573	預り保証金	52,898
工具器具備品	18,830	負債の部合計	742,500
<b>【無形固定資産】</b>	1,607	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	1,607	<b>【株主資本】</b>	1,347,992
<b>【投資その他の資産】</b>	242,236	資本金	20,000
差入保証金	122,964	利益剰余金	1,327,992
繰延税金資産	119,272	その他利益剰余金	1,327,992
		繰越利益剰余金	1,327,992
		(うち当期純利益金額)	313,291
		純資産の部合計	1,347,992
資産の部合計	2,090,493	負債及び純資産合計	2,090,493

## 注 記 表

株式会社ラクスパートナーズ

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	5年
工具、器具及び備品	5年～6年

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上しております。

(3) 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

IT人材事業においては、ITエンジニアに特化した正社員派遣サービスを提供しております。このようなサービスの提供については、派遣エンジニアによる労働力の提供に応じて当該履行義務が充足されることから、派遣期間における稼働実績に応じて、各月の収益を認識しております。